

会員各位
 学校長様
 関係機関様

情報コミュニケーション学会
 兵庫県高等学校教育研究会情報部会
 兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会
 兵庫県教育工学研究会
 兵庫県中学校技術・家庭科研究会
 日本情報科教育学会近畿北陸支部
 教育システム情報学会関西支部長
 情報教育学会(IEC)
 氷上情報教育研究会

会長 阪井 和男
 部会長 難波 宏司
 (兵庫県立西宮今津高等学校長)
 理事 船倉 一郎(県立神崎工業高等学校長)
 新居 秀敏(県立東播工業高等学校長)
 会長 難波 宏司
 (兵庫県立西宮今津高等学校長)
 会長 西田 勝博
 (三田市立八景中学校長)
 支部長 高橋 参吉
 支部長 中西 通雄
 代表幹事 中西 祥彦・矢島 彰
 会長 足立 宏幸

第9回情報教育合同研究会開催と研究発表の募集(第4報)

デジタル教科書や学習用タブレットの導入など学校の情報環境は大きく変わろうとしています。また、今年からは高等学校でも教科情報で新指導要領による情報教育が実施されています。今回の第9回目情報教育合同研究会では、小中高大の関係者が一堂に会して、情報教育の現状と実践を振り返り、これからの情報教育のあるべき姿について考え、充実した情報教育の実現に向けた議論を深めたいと思います。ふるってご参加・ご発表いただきますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ 『 すべての教科で推進する情報教育 』
2. 日 時 平成 25(2013)年 11 月 30 日(土) 10:00 ~ 17:40
3. 会 場 園田学園女子大学 開学 30 周年記念館 4 階情報教育センター
 兵庫県尼崎市南塚口町 7 丁目 29-1 TEL 06-6429-9909
4. 共 催 情報コミュニケーション学会情報教育特別委員会 兵庫県教育工学研究会情報教育部会
 兵庫県高等学校教育研究会情報部会 兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会
 兵庫県中学校技術・家庭科研究会 日本情報科教育学会近畿・北陸支部
 教育システム情報学会関西支部 情報教育学会(IEC) 氷上情報教育研究会
5. 後 援 兵庫県教育委員会 尼崎市教育委員会 園田学園女子大学

6. 日程

受付 9:30~

【ワークショップ】(複数セッション同時開催) 10:00~12:00

1. 中学校技術・家庭科「プログラムによる計測・制御」実習 — 「加速度センサプログラマー」を使って—
 (運営代表: 稲川孝司 (大阪府立東百舌鳥高等学校))
2. my い〜ばぶ 35 新しい表現方法としての電子書籍
 (運営代表: 太田和志 (東大阪大学短期大学部))
3. LINE のご紹介と、子どもにネットを使わせる際の注意事項
 (運営代表: 高橋誠 (LINE 株式会社))

※「3.」のワークショップは、学校教職員限定です。事前登録が必要です(当日申し込み不可)。

(昼食・企業展示) 12:00~12:50

【研究発表】(複数セッション同時開催) 12:50~13:50

[研究発表 1] 12:50~13:50

1. FFS 理論を活用したラグビーフットボールの最適チーム編成
 小澤俊介 藤本光司 (芦屋大学)
2. スマートフォンによる参加型授業の実践と文字発言の効果
 小林建太郎 (株式会社デジタル・ナレッジ)
3. 職業能力評価基準と情報科教育の目標に対する考察 (2)
 高橋朋子 望月紫帆 (特定非営利活動法人学習開発研究所)

[研究発表2] 12:50~13:30

4 情報科と英語科の連携から英語科単独のプレゼンテーション授業へ

稲川孝司 竹房祐花 (大阪府立東百舌鳥高等学校)

5 学習支援システムを用いた、長期休暇中の学習を活発にするための仕組みづくり

宇野美和 河出剛志 大石光子 (大阪成蹊女子高等学校)

(休憩・企業展示) 13:50~14:15

【シンポジウム】「すべての教科で推進する情報教育」

I. 趣旨説明 14:15~14:25

II. 講演1 14:25~15:45

1 丹波市における学校の情報化の現状

丹波市教育委員会 足立 圭造

2 新たな「プログラムによる計測・制御」の取り組み ～電子オルゴールの製作と ArduBlock を使って～

三田市立狭間中学校 浅田寿展

3 高等学校 教科「情報」ネットワーク分野の教科書比較

兵庫県立西宮今津高等学校 難波 宏司

4 「情報」入試を実施してー明治大学情報コミュニケーション学部「情報入試」の結果からー

明治大学情報コミュニケーション学部 友野典男 石川幹人

(休憩・企業展示) 15:45~16:10

III. 講演2 16:10~17:00

講演 「すべての教科で推進する情報教育」

講師 文部科学省初等中等教育局 視学官 永井克昇先生

IV. 総合討議 17:00~17:30

【閉会挨拶】 17:30~17:40

【情報交換会】 30周年記念館2階チャティー (会費3,000円) 17:50~19:20

7. 参加費 無料 (資料代500円ただし共催後援団体会員は無料)

8. 参加申込み できるだけ11/23(土)までに電子メール(jkgk13@sonoda-u.ac.jp)でお申込みください。(この日以降の受付可能)

9. その他 駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

◎お問合せ先：情報教育合同研究会受付 (園田学園女子大学情報教育センター 垣東)

電子メール jkgk13@sonoda-u.ac.jp

※第9回情報教育合同研究会の最新情報は情報コミュニケーション学会ホームページ <http://www.cis.gr.jp/> をご覧ください。

※欠席される方はこの申込書での回答は不要です。

【2013 情報教育合同研究会参加申込書】

年 月 日

①お名前： _____

②ご所属： _____

③電子メール： _____

④ワークショップ参加希望： ワークショップ1 ・ ワークショップ2 ・ ワークショップ3 ・ 受講しない

*希望のコースに○印を付けてください。折り返し、参加の可否をメールで連絡いたします。

⑤情報交換会： 参加する ・ 参加しない *どちらかに○印をつけてください

◎お問合せ・参加申込書送付先：情報教育合同研究会受付 (園田学園女子大学情報教育センター 垣東)

電子メール jkgk13@sonoda-u.ac.jp

FAX 06-6424-2188 (TEL 06-6429-9909)

【ワークショップ詳細】
(複数セッション同時開催 10:00~12:00)

1. 中学校技術・家庭科「プログラムによる計測・制御」実習 — 「加速度センサプログラマー」を使って—

(運営代表：稲川孝司 (大阪府立東百舌鳥高等学校))

【内容】

ガイストン株式会社から新しく販売された加速度センサプログラマーを使って、中学校で必修になった「プログラムによる計測・制御」単元を学習する実習を行います。3軸の加速度センサで重力や傾きから人間の動きを知ることができ、ブザーやLEDを組み合わせてフローチャート型で簡単にプログラムを作成できる特徴を生かして、この単元の学習目標である、「コンピュータを利用した計測・制御の基本的仕組みを知ること」と、「情報処理の手順を考え簡単なプログラムが作成できることを効率的に学習できること」を学びます。(教材費¥2,000)

2. 「my い〜ぱぶ 35 新しい表現方法としての電子書籍」

(運営代表：太田和志 (東大阪大学短期大学部))

【内容】

タブレットの普及と共に電子書籍が話題になっていますが、出版された電子書籍を受け手として消費するだけでなく、自らの情報を整理したり発信したりする形態の一つとして注目することができます。本ワークショップでは、ICT活用教育研究所で開発・公開されている、電子書籍のオーサリング「My い〜ぱぶ 35」を用いて誰もが簡単にEPUBを制作するための方法を提供します。EPUBだけではなくHTML5形式でも出力できるため、電子書籍としてだけではなく様々な教材開発にも利用できるため、ワークショップ参加者とともに様々な活用方法を考えてみたいと思います。

3. 「LINEのご紹介と、子どもにネットを使わせる際の注意事項」

(運営代表：高橋誠 (LINE株式会社))

【内容】

このワークショップは、学校教職員限定です。事前登録が必要です(当日申し込み不可)。

今や、未成年から大人まで圧倒的な広がりを見せる、コミュニケーションツール「LINE」を、生活にどのように生かすか、体験しながらみなさんで考えてみませんか？ LINEは世界230カ国で利用されています。LINEの仕組みやできることを、実際にスマホを触っていただきながら、小学生、中学生、高校生が有効的に活用する方法や、セキュリティの設定など、体験していただきます。また、事例紹介を通じて、青少年を取り巻く現状考えながら、LINEの青少年保護対策について報告したいと思います。

※事前のお申込みをよろしくお願いいたします。

※第9回情報教育合同研究会の最新情報は情報コミュニケーション学会ホームページ <http://www.cis.gr.jp/>をご覧ください。